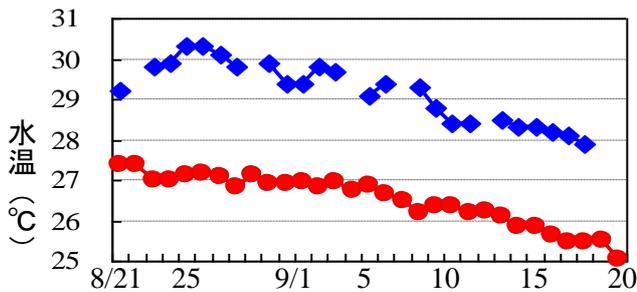


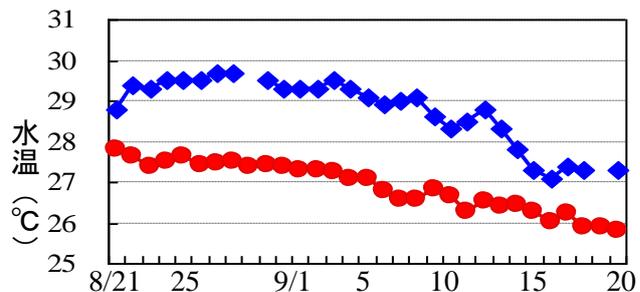


〔 海の状況 (8/21~9/20) 〕

- ・ 神子表面水温・・・期間全体をとおしてはなはだ高め（過去30年平均より2.0℃程度高め）で推移し、期間前半には30℃を超える日が数日見られた(図1)。
- ・ 米ノ表面水温・・・期間全体をとおしてかなり高め（過去10年平均より1.0~1.5℃程度高め）からはなはだ高め（過去10年平均より2.0℃程度高め）で推移した(図2)。



◆ 神子(2010) ● 神子(過去30年平均)
図1. 若狭町神子地先における表面水温の推移



◆ 米ノ(2010) ● 米ノ(過去10年平均)
図2. 越前町米ノ地先における表面水温の推移

- ・ 100m 深水温・・・若狭湾沿岸域には16~17℃台の水域が広がっていた(図3)。

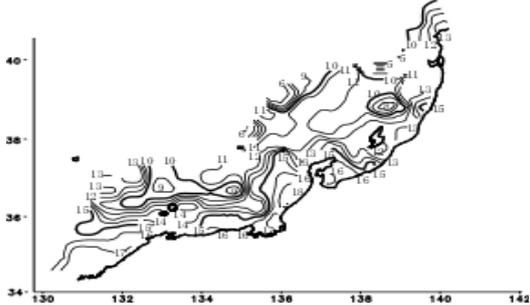


図3. 2010年9月上旬の100m深水温

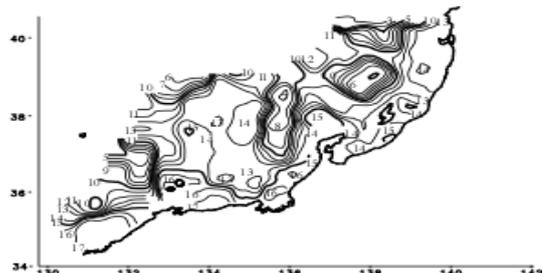


図4. 2009年9月上旬の100m深水温

資料：日本海区水産研究所ホームページ発表の日本海漁場海況速報

トラフグのハダムシ感染にご注意ください

9月に県内でトラフグのハダムシ感染が確認されました。トラフグ養殖業者の皆さん、飼育しているトラフグの行動を一度よく観察してみてください。トラフグの体表に寄生するハダムシはネオベネデニア・ギレレ (Neobendenia girellae) (写真-1) といい、成虫の大きさは3~8mmほどの大きさです。駆除方法は、淡水浴(5分間程度でトラフグの体表に寄生している虫体は白くなり脱落する。)をお勧めします。また、ハダムシの卵は網生簀に絡みやすいことから、網替えも寄生を軽減させる有効な方法です。今後、水温の低下と共にハダムシ感染が発生しやすくなると推測され、細心の注意をお願いします。



(渡・梅津)

大型クラゲ情報

現在ところ、日本海の各県の調査船調査、沿岸の定置網、沖合操業の底曳網や巻き網漁場のいずれも出現の情報はありません(9/15現在)。

本県でも福井丸で、9/14~15にかけて、福井・京都の県境域でクラゲネットによる(中層から表層までの斜め曳き)大型クラゲの分布調査を行いました。大型クラゲは採捕されませんでした。

今後の情報に注意して下さい。

(嶋田 雅弘)

〔漁の模様〕

2010年8月の県内の総水揚量は462tで、2009年同月を289t下回った。カタクチイワシ(2010年；12t, 2009年；1t 以下同じ)、カツオ類(11t, 1t)、タイ類(34t, 22t)、アマダイ(40t, 18t)等は上回ったものの、アジ類(36t, 141t)、ブリ類(53t, 222t)、サワラ(53t, 107t)、たこ類(9t, 16t)等は下回った。

漁業種別の状況

定置網・・・全体では前年より308t下回った。カタクチイワシ、カツオ類等が上回ったがアジ類、ブリ類、サワラ等が下回った。

底びき網・・・平年並みの漁獲量であった(小型底曳網漁業は6月～8月まで休漁)。

釣り・他・・・全体では前年より18t上回った。ケンサキイカ、タコ類が下回ったが、キダイアマダイ等が上回った。

〔県内主要漁業の8月の漁獲量〕

(単位：kg)

定置網			
魚種	2010年	2009年	00-09平均※
マイワシ	73	353	402
ウルメイワシ	933	762	1594
カタクチイワシ	11,797	1,330	25,867
アジ類	33,386	139,258	69,434
サバ類	3,248	8,155	18,767
マグロ類	1,394	930	1,371
カジキ類	7,823	4,435	7,037
カツオ類	10,743	1,454	6,296
ブリ類	52,788	221,038	210,515
シイラ	6,764	10,702	24,417
サワラ	52,562	106,506	64,890
トビウオ	878	1,629	1,441
マダイ	7,968	4,174	6,078
スズキ	6,886	6,223	4,077
ヒラメ	557	504	885
カマス	1,608	4,444	6,811
フグ類	222	84	767
タチウオ	17	37	544
アナゴ	36	38	54
アオリイカ	347	151	713
ケンサキイカ	8,399	6,526	8,616
その他	16,515	14,334	18,858
合計	224,943	533,065	479,433

底びき網			
魚種	2010年	2009年	00-09平均※
アカガレイ	36	40	43
その他カレイ	320	436	686
ハタハタ	2,785	2,185	951
アカエビ	20,973	20,050	19,936

底びき網のつづき			
魚種	2010年	2009年	00-09平均※
その他	6,508	5,604	3,959
合計	24,340	22,993	22,216

釣り、延縄、さし網、その他			
魚種	2010年	2009年	00-09平均※
アジ類	2,667	1,666	2,527
サバ類	9	68	351
ブリ類	53	686	1,055
サワラ	2	27	840
マダイ	2,454	3,318	4,089
キダイ	21,398	14,343	14,753
アマダイ	39,489	17,530	30,868
スズキ	2,867	1,592	2,540
ヒラメ	437	1,061	974
その他カレイ	603	779	1,242
タチウオ	44	112	540
アナゴ	452	645	519
メバル類	4,877	3,074	3,173
キス類	195	151	744
スルメイカ	616	2,772	6,469
ケンサキイカ	15,334	22,197	21,459
ソデイカ	0	3,708	7,886
タコ類	8,804	15,884	17,957
その他エビ	648	816	1,214
その他	112,211	105,020	103,201
合計	213,159	195,448	222,401

総計	2010年	2009年	00-09平均※
	462,442	751,507	726,067

* まき網による漁獲量を含む。

〔近府県の漁模様〕

(8月下旬から9月中旬にかけての漁獲状況……水揚げ1日1隻または1統あたり。京都府の定置網漁獲量は舞鶴漁連への1日あたりの水揚量。)

石川県・・・定置網・・・フクラギ3.4t、ツバス3.4t、マアジ2.0t、シイラ2.0t。

京都府・・・定置網・・・サワラ1.2t、ブリ類970kg、カタクチイワシ810kg、マアジ690kg。

兵庫県・・・定置網・・・シロイカ52kg、カツオ48kg、ツバス42kg、マアジ29kg。

鳥取県・・・まき網・・・ブリ類29.8t、マアジ1.9t、カタクチイワシ779kg。

(瀬戸・鮎川)